

# 小学校教科等研修講座(算数科)

教科等指導員 瑞穂小学校 教諭 宮口 久希

担当指導主事：宮崎 大樹

キーワード：授業改善 一人一人の子どもを大切にした算数の授業づくり グループ学習

## 1 実施概要

実施月日	講師等	場所・形態	演題(またはテーマ)
10月26日(木)	瑞穂小学校 宮口 久希 教諭	瑞穂小学校 授業研究・事後協議	「面積(第4学年)」

## 2 主な内容

### (1) 「面積(第4学年)」

#### ① 授業研究

・複合図形の面積を求めるために、図形の中に正方形、長方形をどのように見いだすのか、また、見いだした正方形・長方形の面積を、公式を使い求めることをねらいとした。

・多様な考え方があることに気づかせるために、グループ学習や全体学習を行った。

・自分が考えた式を図形に照らし合わせて説明させた。

#### ② 事後協議

・グループや全体で考え方を説明させることは大切なことである。

・視覚的な手立てが必要である。

・3つの考え方をどの順で発表させるのか、そのねらいを教師が持つておく必要がある。



## 3 成果と課題

### (1) 成果

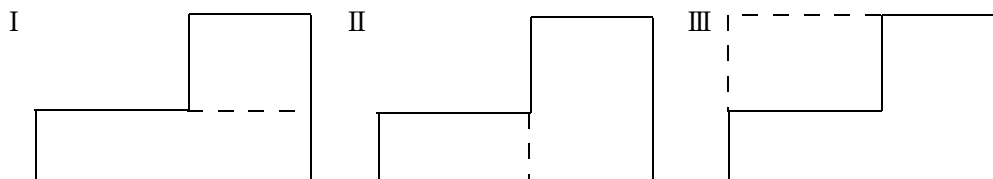
① グループ学習で使った「まなボード」は、4人の意見を比較させるために有効であった。

② 自分の考えた式を図形と照らし合わせて説明させることが大切だとわかった。

### (2) 課題

① 図形の各辺の長さは、最初から表記しておく方がよかった。子どもたちが定規で長さを測ると測り間違いが生じてしまうことがあった。

② 3通りの考え方が視覚的に分かるように、図形を3つ用意し、黒板に貼った方がよい。



③ 今後も小学校算数研究会と連携しながら、参加者の輪を広げていく必要がある。